学校番号	1006

令和２年度　音楽科

教科	音楽	科目	ソルフェージュ	単位数	２単位	年次	２・３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■音楽進学､保育系進学を考えている人のための学習が主ですが､それ以外の生徒も選択可能です。
■音楽進学、保育系進学を考えている場合は、２・３年次と継続履修することが望ましいです。
■授業では、実技演習を中心に、下記の４つの力を身につけられるよう取り組んでいきます。
・楽譜を見てすぐに歌う力（視唱）
・楽譜を見てすぐに楽器を演奏する力（視奏）
・音を聴き取って楽譜に書く力（聴音）
・楽譜の読み書きに必要な、音楽の基礎的な知識（楽典）
■学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テスト、筆記試験で評価します。

2　学習の到達目標

楽譜を見て様々な情報を読み取り歌唱、器楽演奏ができる能力や、音や音楽を正しく聴き取り記譜する能力を高める。四年制音楽大学、短大及び音楽系専門学校受験に対応できる基礎的な能力の習得を目指す。また、学んだことを豊かな表現活動に生かすことができる力を育む。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽を愛好し、音楽を形づくっている要素に関心を持ち、意欲的･主体的に学習に取り組もうとしている。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽性豊かな表現をするための、基礎的な記譜や読譜や演奏の技術を身に付け、創造的に表している。	音楽の諸要素を知覚・感受し、正しくとらえられているかを自己評価や相互評価することで、創造的に味わっている。
評価方法	観察 ワークシート	演奏の聴取 観察 ワークシート	演奏の聴取 観察 ワークシート	観察 ワークシート 筆記試験

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	楽典(ステップ1)	【音楽理論・音楽史】 ・大譜表と音名 ・音符と休符 ・拍子 ・調号と主音 ・音階や旋法 ・音楽記号	○			○	a:音楽を形づくっている要素に関心を持ち、意欲的・主体的に音楽理論の理解に取り組もうとしている。 d:音楽の基礎的な諸要素を知覚・感受し、正しくとらえられているかを自己評価や相互評価することで、創造的に味わっている。	観察 ワークシート 筆記試験
	視唱(ステップ1)	【歌唱】 ・視唱課題(コールユーブンゲン、コンコーネなどから抜粋)	○	○	○		a:音楽を愛好し、音楽を形づくっている要素に関心を持ち、意欲的・主体的に学習に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもっている。 c:創意工夫を生かした音楽性豊かな表現をするための、基礎的な記譜や読譜や演奏の技術を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取
	視奏(ステップ1)	【器楽】 ・単旋律の視奏(ピアノ) ・リズムアンサンブル演習	○	○	○		a:音楽を愛好し、音楽を形づくっている要素に関心を持ち、意欲的・主体的に学習に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもっている。 c:創意工夫を生かした音楽性豊かな表現をするための、基礎的な記譜や読譜や演奏の技術を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取 ワークシート
	聴音(ステップ1)	【聴音】 ・単音の聴音 ・穴埋め聴音 ・4分の4拍子、ハ長調、ト音記号の聴音	○			○	a:音楽を形づくっている要素に関心を持ち、意欲的・主体的に音楽理論の理解に取り組もうとしている。 d:音楽の基礎的な諸要素を知覚・感受し、正しくとらえられているかを自己評価や相互評価することで、創造的に味わっている。	観察 ワークシート 筆記試験

2学期	楽典(ステップ2)	【音楽理論・音楽史】 ・音程 ・和音の特徴 ・コードネーム ・音楽記号	○			○	a:音楽を形づくっている要素に関心を持ち、意欲的・主体的に音楽理論の理解に取り組もうとしている。 d:音楽の基礎的な諸要素を知覚・感受し、正しくとらえられているかを自己評価や相互評価することで、創造的に味わっている。	観察 ワークシート 筆記試験
	視唱(ステップ2)	【歌唱】 ・視唱課題(コールユーブンゲン、コンコーネなどから抜粋) ・ボイスアンサンブル	○	○	○		a:音楽を愛好し、音楽を形づくっている要素に関心を持ち、意欲的・主体的に学習に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもっている。 c:創意工夫を生かした音楽性豊かな表現をするための、基礎的な記譜や読譜や演奏の技術を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取
	視奏(ステップ2)	【視奏】 ・コード演奏を取り入れた視奏(ピアノ) ・トーンチャイムアンサンブル	○	○	○		a:音楽を愛好し、音楽を形づくっている要素に関心を持ち、意欲的・主体的に学習に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもっている。 c:創意工夫を生かした音楽性豊かな表現をするための、基礎的な記譜や読譜や演奏の技術を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取 ワークシート
	聴音(ステップ2)	【聴音】 ・4分の4拍子、4分の3拍子、ハ長調、ヘ長調 ト音記号の聴音	○			○	a:音楽を形づくっている要素に関心を持ち、意欲的・主体的に音楽理論の理解に取り組もうとしている。 d:音楽の基礎的な諸要素を知覚・感受し、正しくとらえられているかを自己評価や相互評価することで、創造的に味わっている。	観察 ワークシート 筆記試験

3学期	楽典(ステップ3)	【音楽理論・音楽史】 ・形式 ・西洋音楽史 ・音楽記号 ・1年間のまとめ	○			○	a:音楽を形づくっている要素に関心を持ち、意欲的・主体的に音楽理論の理解に取り組もうとしている。 d:音楽の基礎的な諸要素を知覚・感受し、正しくとらえられているかを自己評価や相互評価することで、創造的に味わっている。	観察 ワークシート 筆記試験
	視唱(ステップ3)	【歌唱】 ・視唱課題(コールユーブンゲン、コンコーネなどから抜粋)	○	○	○		a:音楽を愛好し、音楽を形づくっている要素に関心を持ち、意欲的・主体的に学習に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもっている。 c:創意工夫を生かした音楽性豊かな表現をするための、基礎的な記譜や読譜や演奏の技術を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取
	視奏(ステップ3)	【器楽】 ・弾き歌い演習(ピアノ)	○	○	○		a:音楽を愛好し、音楽を形づくっている要素に関心を持ち、意欲的・主体的に学習に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもっている。 c:創意工夫を生かした音楽性豊かな表現をするための、基礎的な記譜や読譜や演奏の技術を身に付け、創造的に表している。	観察 演奏の聴取 ワークシート
	聴音(ステップ3)	【聴音】 ・4分の4拍子、4分の3拍子 ハ長調、ヘ長調、ト長調 ト音記号、ヘ音記号の聴音	○			○	a:音楽を形づくっている要素に関心を持ち、意欲的・主体的に音楽理論の理解に取り組もうとしている。 d:音楽の基礎的な諸要素を知覚・感受し、正しくとらえられているかを自己評価や相互評価することで、創造的に味わっている。	観察 ワークシート 筆記試験

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。